

コミュかる

杉並区の文化・芸術情報紙
COMMUNICATION & CULTURE

発行
杉並区区民生活部文化・交流課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
☎03-3312-2111(代表)
杉並区 <http://www.city.suginami.tokyo.jp/>

vol. **63**
2023年6月

「コミュかる」は、「コミュニケーション」と「カルチャー」を用いた造語です。

「高円寺が踊る」に出演して、 初心を思い出しました



俳優
なかじま たろう
中島多郎さん

Profile

1980年京都市生まれ。幼い頃より吉本新喜劇に憧れ、俳優を志す。京都では「鬼平犯科帳」、「刺客商売」など多くの時代劇に出演。上京後は舞台を中心に活躍。杉並区在住ということから区制施行90周年記念事業「高円寺が踊る」に参加し、脚光を浴びる。趣味は散歩、喫茶店めぐり。

杉並区区制施行90周年記念事業の演劇「高円寺が踊る」(※)で主要人物を演じた中島多郎さん。これまで多くの映像作品や舞台に出演された中島さんにお話を伺いました。

——中島さんはいつから俳優に興味を持ち、どのようにして俳優になられたのでしょうか？

子どもの頃から吉本新喜劇が大好きでした。生まれが京都なので土曜日は学校から帰ってきてお昼ご飯を食べながらテレビで新喜劇を見る、というのが週末の楽しみでした。当時は俳優さんの演技に惹かれるというよりは、単純に憧れの芸能人として見ていました。劇場へ連れて行ってもらったことはありませんが、考えてみれば生のお芝居を一度も見ずに、この世界に入っている珍しい人間なのかもしれません(笑)。俳優になったのは、関西の芸能事務所でお芝居のレッスンを受けていたんですが、もっと深くお芝居を勉強したいと考えていた21歳くらいのとき、付き人をしながらお芝居の勉強をしてみないか、というお話をいただいたのがきっかけです。当時、私の叔父が京都で飲食店をやっている、そこに撮影が終わったスタッフさんがよく来られていたんです。そこにたまたま後の師匠になる方がいらして、声を掛けていただきました。この方は、伊豆に劇団を持っていて、そこで色々学び、東京に出てきました。

——「高円寺が踊る」の区民オーディションに参加された理由を教えてください。

それまでは、過去にお世話になった方や知り合いの方から次の舞台のお話をいただくことが多かったんですが、今までとは違った作品を探していた時期にたまたま、「高円寺が踊る」の区民オーディションを見つけたんです。一般の区民が参加して創り上げる舞台とはどんなものなんだろう、きっと初めて舞台を経験するようになって、すごい熱量を持っているんじゃないかと思ったんです。そういう感情って最近ちょっと忘れていた部分でもあるので、区民の方と触れ合うことで何か刺激をいただけるんじゃないかと思いました。しかも題材が阿波おどり。今や高円寺と言えば阿波おどりですよね。そんな阿波おどりと区民参加の舞台がどう結びつくのか、もうじっとしていられませんでした。私は足掛け10年程、杉並に住んでいて、こうした機会に出会うことができたのも何かの縁じゃないかと思ひ応募しました。



——「高円寺が踊る」で印象的なエピソードを教えてください。

やはり区民オーディションに受かった方のお芝居は刺激的でした。例えばセリフの言い方ひとつとっても、ここはこんな風に言うだろうなと思うと、全く違うセ

リフ回しをされるんです。良い意味で、それを思いついて人前で臆することなく表現できるのはすごい胆力だと思います。あとは何と言っても阿波おどりですね。私は未経験だったので、稽古期間3か月で人様にお見せできるレベルになるのか不安でした。阿波おどりは普段使っていない筋肉を使うので、結構ハードなんです。芝居の稽古の前で練習をするんですが、もうへろへろです(笑)。阿波おどりの練習は、馬橋公園でよくやりました。だから公園へ行くとも色んなシーンを思い出しますね。今年は4年ぶりに「東京高円寺阿波おどり」が開催されるので、舞台でご一緒した出演者と参加したいね、と盛り上がっていたのですが、『高踊連』として参加することになったので楽しみにしててください。

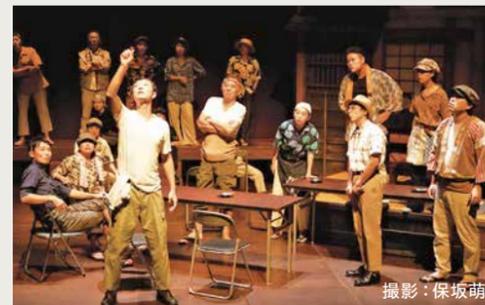


——「高円寺が踊る」では若き日の銀次郎を演じられていますがいかがでしたか？ また反響などは？

あの役で一番重要だったのは、戦後復興の中で高円寺をどう盛り上げて、発展させていくのか、ということに賭ける熱い想いを表現することが重要だと思いました。最初はばか踊りから始めて、阿波おどりへと変わっていく中で、確固たる信念を持って阿波おどりと向かい合う姿勢や誇りが伝わればいいなと思って、銀次郎を演じました。一般の方からは、笑った、感動した、生の阿波おどりを初めて見た、とか様々な感想をいただきました。周りの友人や同業者からはすごくらやましいと言ってもらいましたね。やはり座・高円寺1の舞台に立てることは貴重な経験ですから。加えて舞台上で生の阿波おどりを見られたわけですから。羨望の眼差しですよ(笑)。

——中島さんの今後の目標を教えてください。

これまでは舞台を中心に活動をしていましたが、今後はテレビや映画など映像系の作品に力を入れてみたいと思っています。テレビやスクリーンを通して、みなさんにお会いできる日を楽しみにしています。



撮影：保坂萌

こぼれ話は
スグナミ・ウェブ・ミュージアムで



※ 杉並区区制施行90周年記念事業「高円寺が踊る」

東京高円寺阿波おどりの史実と親子三世代の物語を中心に描く群像劇。現在、公演の様子はYouTube杉並区公式チャンネルでご覧いただけます。

映像はこちらから /



こぼれ話
高踊連は
8/26
に参加します！

4年ぶりに街路で開催します！

「第64回東京高円寺阿波おどり」

会期 2023年8月26日(土)・27日(日)※小雨決行(荒天中止)
時間 午後5時から午後8時
会場 JR「高円寺」駅、東京メトロ・丸ノ内線「新高円寺」駅周辺商店街及び高南通りの8演舞場
主催 特定非営利活動法人東京高円寺阿波おどり振興協会
共催 杉並区

出演者や内容が、予告なく急きょ変更となる可能性があります。公演に関する最新情報についてはそれぞれの主催者にお問合せ

世界をズ みよう！開催！

発売中

7月15日(土)から開催する「世界をみよう！」は、国内外の作品を集めた初夏恒例のフェスティバル。セリフに頼らない作品が多いので、小さな子どもから大人まで、誰でもお楽しみいただけます。今年は座・高円寺のレパートリー『ピン・ポン』、『ぬけがら』『リトル・ガーデン』(フランス)、『ロミオとジュリエット』(デンマーク)を上演。公演期間中は、1階のロビーで絵本、古本、雑貨があつまる「本の楽市」を開催、2階のカフェ「アンリ・ファール」でも公演にあわせたスペシャルデザートを提供します。地下2階のギャラリーアソビパでは『リトル・ガーデン』に出演するファブリツィオさんのイラスト展も開催しています！ 座・高円寺でいろいろな形で世界の物語を感じてください！

▼全席自由・税込/2,500円、子ども(小学生以上)/1,500円、未就学児/500円
まとめてお得! 4演目どの組み合わせでも、4枚まとめて購入すると6,000円になります。
 (劇場チケットボックス窓口での前売りと電話予約のみ) **なみちけ** **子育て応援券** **託児**

『ピン・ポン』(日本)

構成 演 佐藤信 美術 園 tupera tupera

振付 演 竹屋啓子

団 ぴん組：公門美佳、久保恒雄、

光田圭亮/磯田収(音楽演奏)

ぼん組：徳田美佳、出崎洋樹、

鳥飼健太郎/磯田収(音楽演奏)

おすすめ 4歳より

上演時間 約60分



©梁丞佑

『ぬけがら』(メロディ・モラン/フランス)

『リトル・ガーデン』(ファブリツィオ・ソリナス/フランス)

団 ぬけがら：メロディ・モラン

リトル・ガーデン：ファブリツィオ・ソリナス

おすすめ 5歳より

2作品上演。

途中休憩があります。

上演時間 約60分



『ぬけがら』
©Alain Richard



『リトル・ガーデン』
©Alessandro Villa

『ロミオとジュリエット』

(シアター・リフレクション/デンマーク)

団 シフ・イエセン・ヒモラー、

アーボ・レボ

おすすめ 8歳より

上演時間 約40分



©Bo Amstrup

フリーマガジン「座・高円寺」に
あなたの原稿を掲載しませんか？

街を舞台にした、人との思い出を募集します。
「この人がいるから……」とか「こんな人に会えるから……」とか、
心にしまっていた暮らしの中のエピソードや、
驚きのエピソードなどを教えてください。
文字の書けるお子さんから大人まで、文字数は問いません。



ご応募は
こちらから



2面共通・チケット取扱▶座

公演情報

ゼロコ『Silent Scenes』

7/7(金)・8(土)

発売中

パントマイムをベースにしたセリフのない作品を上演。今回は、ほっとしたり、寂しく感じたり、日常の様々なサイレントシーンを、時に賑やかに笑いを交えながら、ご覧いただけます。

作 園 ゼロコ(角谷将視・濱口啓介)

団 角谷将視、濱口啓介

▼全席自由・税込 一般/3,500円、

18歳以下/1,800円

なみちけ 託児 7/7 (金) 14:00, 19:00 7/8 (土) 14:00, 19:00 ★託児あり



『Silent Scenes』(2021年 ©濱口恒太)

あやめ十八番『六英花 朽葉』

8/5(土)～9(水)

発売中

伝統芸能のエッセンスを現代劇に昇華して、様々な舞台を作ってきたあやめ十八番。今回は、劇場を古の映画館へと変身させ、無声映画全盛期に活躍した活動弁士たちの姿を「大正ロマン」「昭和モダン」2つの作品に描きます。

作 園 堀越涼

団 堀越涼、金子侑加、

藤原祐規、吉川純広

ほか

▼一般/4,500円、障がい者割引/1,000



円、セット割「大正ロマン」「昭和モダン」/
8,500円 ほか

なみちけ 託児



『しだれ咲き サマーstorm』(©下田直樹)

劇団かもめんたる 『S.ストーリーズVol.2』

8/12(土)～20(日)

発売中

お笑いコンビ「かもめんたる」で活躍する岩崎う大が作演を務めるコメディ劇団。観客の笑いも公演の一部!

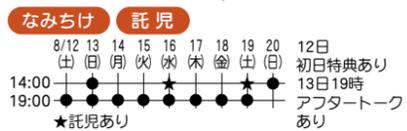
お笑い同様、ショートストーリーで構成されたライブ感あふれる舞台をお楽しみください。

作 園 岩崎う大(かもめんたる)

団 かもめんたる(岩崎う大・榎尾ユウスケ)、もりももこ、土屋翔、野口詩央(以上劇団かもめんたる)、マギー(ジョビジョバ)、犬山イヌコ(ナイロン100℃)ほか

▼全席指定・税込/5,000円 ほか

なみちけ 託児



2023夏の座・高円寺阿波おどり

8/26(土)・27(日)

7/5(水)発売

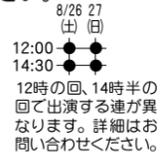
東京の夏を代表する風物詩、東京高円寺阿波おどり。3年ぶりに街なかで開催する前に、劇場ならではの阿波おどりをとお楽しみいただけます。趣向を凝らした、情熱と躍動の演舞をご堪能ください。

団 高円寺阿波おどり連

協会所属連

▼全席指定・税込/
2,000円

なみちけ



©東京高円寺阿波おどり

座・高円寺レパートリー 「劇場へいこう！」

7/14(金)発売

毎年中学生以下の子ども達を無料でご招待。昨年生まれた「小さな王子さま」と、「フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～」をお届けします。

▼全席自由・税込 大人(18歳以上)/3,000円、ユース(16歳以上)/2,000円、中学生以下の皆さんは無料です。

★2つの演目をセットで購入するとお得! 「おしばいの森」割引 大人(18歳以上)/4,000円、ユース(16歳以上)/3,000円(劇場チケットボックス窓口と電話予約のみ取り扱い)

なみちけ 子育て応援券 託児

『小さな王子さま』

原 サン＝テグジュペリ

脚本 演 テレーサ・ルドヴィコ

團 石川若枝

美術 ルカ・ルツツア

台本監修 佐藤信

団 高田恵篤、

高橋優太、曾田明宏、

酒井直之、山崎真結、

藤村港平、浅川奏瑛

9/9 (日) 10 (月) 16 (火) 18 (水) 23 (金) 24 (土) 14:00 ★託児あり



©梁丞佑

『フランドン農学校の豚 ～注文の多いオマケ付き～』

原 宮沢賢治 上演台本 佃典彦

園 西沢栄治

団 荒井志郎、大野朱美、

和田裕太、塚本淳也、

小玉雄大、伊島青



©梁丞佑

座・高円寺の最新情報は
Twitterでも発信中!



座・高円寺通信
@za_koenji_WEB

座・高円寺の
メールマガジン
毎月1日、15日に配信中!



館内でのマスク着用については、ご来場者の判断でお願いします。劇場入り口には体温測定器と手指の消毒薬を設置しておりますので必要に応じてご利用ください。引き続き感染拡大防止にご協力をお願いします。

なみちけ 「なみちけ」利用できます

お得で便利な座・高円寺発行ステージ引換回数券です。座・高円寺で購入・利用することができます。演目、公演時間、託児などは座・高円寺チケットボックス☎3223-7300へ。※電話・窓口ともに月曜日定休



子育て応援券 「杉並子育て応援券」を使って、親子で楽しもう!

0～5歳の乳幼児が入場可能な応援券対象公演に親子で参加する場合には、チケット購入に応援券が利用できます(限度額あり)。応援券対象公演は、「チケットぴあ」・Webなどでの利用や、郵送での受付はできません。劇場窓口等で精算してください。

合せください。

※開演後の入場については、制限する場合があります ※特に記載のない限り、未就学児の入場はできません

杉並公会堂2023年度主催公演ラインナップ

日本フィル夏休みコンサート2023

発売中 ※完売の際はご容赦ください

7/25(土) 14:00(開場13:15)

今年の《夏休みコンサート》の目玉はバレエ《シンデレラ》！子どもたちが心をときめかせる夢の世界を、バレエと日本フィルの演奏でお楽しみいただけます。皆さまのお越しをお待ちしております！

指揮：梅田俊明(指揮)、江原陽子(お話とうた)、スターダンサーズ・バレエ団(バレエ演出・振付：鈴木稔)、日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

曲目：ハチャトゥリアン：《剣の舞》、プロコフィエフ：バレエ《シンデレラ》(日本フィル夏休みコンサート2023版)、勇気100%ほか
全席指定 大人/S席4,200円/A席3,100円/B席2,000円、子ども(4歳～高校生)S席・A席2,000円/B席1,000円

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

※4歳未満は入場不可、チケットは1人1枚要購入 【チケット取扱】 ☎ ぴあ241-242 託児



梅田俊明 ©K.Miura 江原陽子



スターダンサーズ・バレエ団 ©Hasegawa PhotoPro.

ムノツイル・プラス

6/25日発売

10/6(金) 19:00(開場18:15)

ムノツイルがついに日本へ帰ってくる！2019年12月の来日公演は全国からファンが駆け付け完売御礼。抱腹絶倒のパフォーマンスに、世界が驚愕する音色とテクニック！今年の秋が待ち遠しい！

曲目：ムノツイル・プラス(金管アンサンブル)

全席指定/S席5,500円/A席4,500円

※杉並公会堂友の会会員は先行販売・会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ244-519



ムノツイル・プラス

藤岡幸夫プロデュース弦楽四重奏団 The 4 Players Tokyo

7/16日発売

11/14(土) 19:00(開場18:15)

オーケストラのトッププレイヤーたちで結成されたThe 4 Players Tokyo。今年も弦楽四重奏の名曲を披露いたします。プロデューサー藤岡幸夫のトークもお楽しみに！

指揮：戸澤哲夫・遠藤香奈子(ヴァイオリン)、中村洋乃理(ヴィオラ)、矢口里菜子(チェロ)、藤岡幸夫(司会)

曲目：ハイドン：弦楽四重奏曲第79番《ラルゴ》、ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第11番《セリオーン》、シューベルト：弦楽四重奏曲第13番《ロザムンデ》

全席指定/S席4,000円/A席3,000円

※杉並公会堂友の会会員は先行販売・会員割引有 【チケット取扱】 ☎ ぴあ244-525



藤岡幸夫 ©Shin Yamagishi



The 4 Players Tokyo ©Hakuju Hall

Étoile(エトワール)～ピアノの星Vol.2

小山実稚恵ピアノリサイタル

8/6日発売

12/9(土) 14:00(開場13:15)

日本を代表するピアニスト小山実稚恵が22年度より開始した『Étoile(エトワール)～ピアノの星』シリーズ第2弾。杉並公会堂では6年ぶりのソロリサイタルをお送りいたします。

演奏：小山実稚恵(ピアノ)

曲目：ブラームス：3つの間奏曲より第1番・第2番、シューマン：幻想曲、ショパン：ピアノソナタ第3番

全席指定/S席4,500円/A席3,500円

※杉並公会堂友の会会員は先行販売・会員割引有

【チケット取扱】 ☎ ぴあ244-101



小山実稚恵 ©ND CHOW

杉並公会堂大ホール

日本フィル杉並公会堂シリーズ2023 第4回

7/23日発売

新たなる旅立ち ～レジェンド堤剛、渾身のドヴォルジャーク&西本智実が拓く新世界～

11/19(日) 15:00(開場14:15)

世界的レジェンド堤剛が、広く愛されるドヴォルジャークのチェロ協奏曲の真髄を伝え、人気指揮者の西本智実が名曲《新世界》の真骨頂を聴かせる充実のプログラム！

指揮：西本智実(指揮)、堤剛(チェロ)、日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

曲目：ドヴォルジャーク：チェロ協奏曲、交響曲第9番《新世界より》

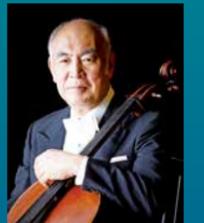
会場：杉並公会堂大ホール

全席指定/S席5,300円/A席4,200円/B席3,100円

※杉並公会堂友の会会員は先行販売・会員割引有 【チケット取扱】 ☎ ぴあ233-286 託児



西本智実 ©木村直軌



堤剛 ©鍋島徳恭

特撰落語会

①と②は残席僅少につき完売の際はご容赦ください

発売中

7/9(日) ①11:30 ②15:00 ③18:30 (開場は各回30分前)

出演：①柳家喬太郎、柳家三三 ②③三遊亭好楽、三遊亭小遊三、桂文珍
会場：杉並公会堂大ホール

全席指定/S席3,800円/A席3,300円 ②③全席指定(各回)/S席4,500円/A席3,900円

※杉並公会堂友の会会員は会員割引有

企画：エイフル企画 ☎6240-1052

【チケット取扱】エイフル企画、イープラス

☎ ぴあ518-362



東京混声合唱団 コンサートシリーズ 合唱の輪 Vol.8 栗山文昭の世界

発売中

7/16(日) 17:00(開場16:15)

指揮：栗山文昭(指揮)、浅井道子・寺嶋陸也(ピアノ)、栗友会(共演)、東京混声合唱団(合唱)
会場：杉並公会堂大ホール

全席指定/一般前売3,000円/一般当日3,500円/学生1,500円(学生は東混)

のみ取扱い)

会場：東京混声合唱団 ☎6380-3350

【チケット取扱】東京混声合唱団 ☎



©中村紋子

福間洸太郎プロデュース 第26回レア・ピアノミュージック

7/21(金) 19:00(開場18:15) 発売中

演奏：河村尚子(ピアノ)、福間洸太郎(連弾のみ)

曲目：(シューベルトと矢代秋雄の世界)

シューベルト：フランスの歌による8つの変奏曲ほか

会場：杉並公会堂大ホール

全席指定/一般5,000円/学生2,500円(学生はジョイフル・アーツのみ取扱い)

企画：ジョイフル・アーツ

☎6869-6872

【チケット取扱】

ジョイフル・アーツ、

イープラス

☎ ぴあ238-303



河村尚子 ©Marco Borggreve

杉並公会堂休館日のお知らせ

●7/3(月) ●8/14(月)～8/16(水) ●9/12(火)

●8/28(月)～9/1(金)全館貸切催事予定

杉並公会堂HP ▶ <https://www.suginamikoukaidou.com/>



杉並公会堂 大規模修繕のお知らせ

杉並公会堂は2024年1月9日から8月まで大規模修繕を行うため全館休館予定です。詳細な日程が確定しましたら、杉並公会堂ホームページ等にてお知らせいたします。

託児 事前申し込み制有料

- 座・高円寺での託児は座・高円寺チケットボックス☎3223-7300へ
- 杉並公会堂での託児はイベント託児マザーズ☎0120-788-222へ

チケット購入方法 ※完売の際はご容赦ください

座席・高円寺チケットボックス ☎3223-7300(10時～18時/月曜休)

☎杉並公会堂 ☎5347-4450(10時～19時/臨時休館日を除く)※チケット発売初日は、電話予約のみ

ぴあチケットぴあ <https://t.pia.jp/>

※杉並公会堂友の会の割引の適用はありません。※「杉並子育て応援券」の利用はできません。

イベント情報&区からのお知らせ

BATA ART EXHIBITION 2023
夏休みものづくりワークショップ

7/28(金)・29(土)・30(日)

BATA ART EXHIBITION 恒例夏のワークショップを開催します。和文化に親しんでいただける「バラを咲かせるつまみ細工ブローチ」や「紙でつくるスタードーム」など全9種類。簡単に作れるものから本格的なものまで、みなさんにぴったりのワークショップを選んで、ぜひご参加ください！



バラを咲かせるつまみ細工ブローチ

紙でつくるスタードーム

場 産業商工会館 1F展示場(阿佐谷南3-2-19)

¥500円~(内容によって異なります)詳しくはウェブサイト
(<https://www.bataart.tokyo/>)でご確認ください。

参加ご希望の方は、専用のウェブサイトからワークショップを選び(おひとり様2種まで)、【ご注意とお願い】をよくお読みのうえ、お申し込みください。申込フォーム送信後、自動返信にて送られるメールを必ずご確認ください。※先着順

☎ すぎなみ戦略的アートプロジェクト

☎ 5397-3400(NPO法人TFF 平日10:00~17:30)

※本事業は杉並区とNPO法人チューニング・フォー・ザ・フューチャーの協働事業です

✉ bata@npo-tff.org

小学生5年生から24歳までの
出展作品募集

2024年7月31日 申込締切
2024年8月31日 作品提出締切
2023年10月1日 募集開始
2023年10月1日 募集終了

UNDER 24 CREATOR EXHIBITION

<https://www.web-museum.tokyo>

前回の出品作品をメインビジュアルに採用した今回のチラシやポスター(©sugar)

UNDER 24 CREATOR EXHIBITION
第2回アンダー24クリエイターエキシビジョンUNDER 24
CREATOR EXHIBITION
(U24クリエイター展)

出品者募集期間 7月31日までに申し込みのうえ、
作品を8月31日までに提出してください。
※講評会(任意参加)は9月16日開催予定

U24クリエイター展は、将来アーティストやクリエイターを目指す若手を支援するオンライン公募展です。また出品者は、学校や地域・年齢の壁を越えて意を同じくする若者同士が、交流し刺激しあう場として、公開前に講評会に参加できます。デザイン、アート、ゲーム業界などの第一線で活躍中の専門家から、これからの創作にきっと役立つアドバイスが受けられますので、ぜひご参加ください！

※講評会参加は希望者のみ要申込

場 杉並区役所会議室(参加希望者には個別に会場方法をご連絡します)

¥ 出品・講評会参加ともに無料

お申し込みは、スギナミ・ウェブ・ミュージアム企画展コーナーの、参加申し込みフォームに入力のうえ送信ください。講評会の参加希望もフォーム内の項目でご回答ください。ご不明なこと、詳細は「出品ガイド」「出品規約」「FAQ」「著作権って、なんですか?」などをご覧ください

スギナミ・ウェブ・ミュージアム事務局 ☎ 5397-3400(NPO法人TFF 平日10:00~17:30)

✉ u24@npo-tff.org

※オンライン展示は150点、講評会は定員30名です。定員を大幅に上回る場合は、杉並区在住・在勤・在学の方を優先する場合があります。ご了承ください。

オンライン
スギナミ・ウェブ・ミュージアム
企画展コーナーで10月から公開予定

https://www.suginamiart.tokyo/webmuseum/special_index.html

スギナミ・ウェブ・ミュージアム



上段左:2021年の講評会の様子
(アドバイザー:スクウェア・エニックスプロデューサー・時田貴司さん、タレントでアーティスト・マシュー・チョジックさん)
上段右:2021年の講評会の様子
(アドバイザー:日本デザイン振興会理事・矢島信二さん)
中段:2021年のオンライン展示の様子(エントランス)
(©suginami web museum)
下段:2021年のオンライン展示の様子(©suginami web museum)

南相馬市写真展

7/10(月)~14(金) 8:30~17:00

交流自治体の南相馬市で行われる相馬野馬追は、一千有余年の歴史を誇り、世界一の馬の祭典と評される国指定重要無形民俗文化財の伝統文化行事です。相馬野馬追で躍動する騎馬武者の写真や甲冑など、祭りの熱気や輝きを感じられる展示です。

令和5年は、相馬家の祖先である相馬重胤が、相馬地方へ移住して700年となる節目の年とされ、今年の相馬野馬追は7月29日~31日に開催されます。

場 2階区民ギャラリー ¥無料
場 南相馬市観光交流課
☎ 0244-24-5263



福島県南相馬市「相馬野馬追写真展」①



福島県南相馬市「相馬野馬追写真展」②

日本フィル出張ロビーコンサートin久我山
細田工務店は、音楽を楽しむひとときを応援します。

9/5(水) 18:30~19:10

いつも区役所ロビーで行っているロビーコンサートを、今回は区役所を飛び出し初めて久我山地域で開催します。1日の終わりに、区と友好提携を結んでいる日本フィルの楽員が素敵な音楽をお届けします。

場 日本フィルハーモニー交響楽団メンバー

場 久我山会館ホール ¥無料 事前申込制

※詳細は広報すぎなみ・区ホームページをご覧ください。

場 文化・交流課 ☎ 3312-2111(代)

④ 凡例: ① 原案 ② 作者 ③ 演出 ④ 翻訳 ⑤ 出演 ⑥ 作曲 ⑦ 会場 ⑧ 料金 ⑨ 主催 ⑩ 対象 ⑪ 定員 ⑫ 申し込み ⑬ 問い合わせ ⑭ メールアドレス

区役所中棟2階

区民ギャラリー 利用してみませんか?



アートが好きな皆さんの作品発表の場として、個展・グループ展にご利用ください。
10月の利用者を募集します。

場 区役所2階 区民ギャラリー

¥ 無料(搬出入、展示は主催者で)

対 区在住・在勤・在学の方を中心に構成している非営利団体または個人(政治・宗教・営利目的の利用でないこと)

● 今回の募集は2枠です

展示期間 (搬出入含む)	A (北西壁面)	B (青梅街道側)	土曜日 利用
10/2(月)~6(金)	①		不可
10/16(月)~20(金)	②		不可

時間: 平日8:30~17:00(最終日: 16:00までに搬出終了)

◆ 申込記入内容(必須)

- 希望利用枠(①または②)(第2希望まで明記してください)
- 郵便番号 住所 電話番号(展示期間中につながる番号)
- 氏名(フリガナ/団体の場合は団体名も)
- 展示内容(テーマ・作品の種類・作品数等具体的に)
- 初めてのご利用かどうか

◆ 宛先 杉並区 文化・交流課「区民ギャラリー募集係」宛

✉ kumin-gallery@city.suginami.lg.jp

☎ 166-8570 阿佐谷南1-15-1

☎ 5307-0683

◆ 締切 7月25日(火)必着

申込多数の場合は抽選、郵送で連絡

場 文化・交流課 ☎ 3312-2111(代)

詳細は [杉並区 区民ギャラリー](#) 検索

気軽に参加して杉並のアートを一緒に盛り上げよう!

アート・ファン・ミーティング
を開催します

6/21(水) 9/21(水)

19:00~20:00(事前予約制)

場 杉並区役所 ¥無料

場 NPO法人TFF ☎ 5397-3400

✉ art@npo-tff.org

※内容によっては、時間や開催場所が変更になる場合があります。

※開催回ごとの内容、予約方法などは「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」のウェブサイトをご確認ください。



アート・ファン・ミーティングとは

「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」では、アートに興味があるけど何をしたらいいかわからないという方や、現役のアーティスト、ギャラリスト、学生などが世代や所属を越えて集まり交流をはかる場を定期的に行っています。地域のアート活動やワクワクするイベント企画に興味がある方など、お気軽にご参加ください。お仕事帰りの会社員や親子で参加している方もいます。勉強会やミニワークショップなどを行う回もあります。詳細はウェブサイトをご確認ください。

すぎなみ戦略的
アートプロジェクト